

# 罹災（被災）証明書が提出できない理由書

平成 30 年〇月〇日

愛媛県知事 中村 時広 様

(申請者)

住 所 〇〇市++町〇-〇

名称（氏名） 愛媛県庁株式会社

代表者職氏名 愛媛 一郎

代表者印（証明者）を押印

印

以下の理由により、罹災（被災）証明書の提出ができませんが、申請の施設・設備は平成 30 年 7 月豪雨災害により被災を受けたことに相違ありません。

なお、豪雨災害による被災であることを証するため、専門家等による証明書を添付します。

## 理 由

土砂災害が発生した当初は、内外壁や床のヒビ、屋根の破損など、軽度な被害と思われ、応急的な処置を行い、当該補助金の申請を予定しておらず、罹災証明書の取得を行っていませんでした。

しかし、徐々に亀裂の拡大や雨漏りなどが生じ、これまでのような応急的な対応では事業継続が困難な状況となった。

そこで、専門事業者に施設の被害状況調査を依頼したところ、平成 30 年 7 月豪雨災害により現在のような被害状況に至ったとの結果報告があった。

〇〇市へ罹災証明書の取得について相談を行ったが、発行期間が終了していたため、罹災証明書の取得ができなかった。

具体的に理由を記載してください。

※市町が罹災（被災）証明書を発行していた際に、なぜ罹災（被災）証明書を取得していないのか、具体的な経緯を記載してください。

※本書は、罹災証明書（被災の判定がないものを含む）、被災証明書のいずれも提出できない場合に提出が必要です。